

海上保安大学校職員の採用について

海上保安大学校では、事務局の業務に携わる職員を国土交通事務官(係長級)として採用します。

採用後は、国家公務員採用一般職(高卒)試験合格者相当として任用されます。
採用を希望される方は、下記事項を確認のうえ必要な手続きをお取りください。

1. 職務内容

海上保安大学校における施策の企画・立案や総合調整、広報、職員の人事及び福利厚生、予算の執行、施設や物品等管理、当校学生の教育訓練実施にかかる調整等のいずれかの業務を担当し、将来的には、本人の意向や適性を踏まえてこれら業務に幅広く従事していただく予定です。

2. 求める人材

業種や職種に関係なく、民間企業における業務経験を豊富にお持ちで、公務に対する強い関心と、全体の奉仕者として働く熱意を有し、加えて海上保安庁の業務に興味・関心があり、その興味・関心を業務に活かせる方を採用したいと考えています。

3. 応募資格

- (1) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)による大学、短期大学、高等専門学校若しくは高等学校を卒業した者又はこれらと同等以上の学力を有すると認められる者で、一定の職務経験(大学を卒業した者は 9 年以上、短期大学及び高等専門学校を卒業した者は 11 年以上、高等学校を卒業した者は 13 年以上)を有する者
- (2) Windows の一般操作を支障なく行い、Microsoft Office により文書及び資料の作成ができる能力を有する者

※ 次のいずれかに該当する者は応募できません。

- 日本の国籍を有しない者
- 国家公務員法(昭和 22 年法律第 120 号、以下同じ)第 38 条の規定により国家公務員となることができない者
 - ・ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から 2 年を経過しない者

- ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他団体を結成し、又はこれに加入した者
- 平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）
- 採用予定時期までに国家公務員法第 81 条の 6 に定める定年に達する者（令和 8 年度における定年年齢は 62 歳）

4. 採用予定人数

若干名

5. 採用予定時期

原則として、令和 8 年 4 月 1 日

（採用予定者の事情に配慮しますので、履歴書の備考欄等により事前にご相談ください。）

6. 勤務地

海上保安大学校（広島県呉市若葉町 5-1）

7. 給与

（1）採用時の俸給（基本給）は、一般職の職員の給与に関する法律（昭和 25 年法律第 95 号、以下同じ）に基づき、職務経歴等を勘案して決定されます。

なお、採用後の勤務実績等に応じて昇給（年 1 回）等があります。

- ・ 基本給（月額 287,352 円～ 378,768 円程度）
※ 学歴、経験年数等を勘案して算定します。
※ 地域手当を加味しています。

（2）手当は、代表的なものとして以下のものがあり、職員の実情に応じて、一般職の職員の給与に関する法律に基づき支給されます。

- ・ 扶養手当（子月額 13,000 円等）
- ・ 住居手当（月額最高 2.8 万円）
- ・ 通勤手当（6 箇月定期券等の価額（1 箇月あたり最高 15 万円）等）
- ・ 超過勤務手当（正規の勤務時間を超えて勤務した職員に支給）
※ 目安：月 15 時間
- ・ 期末・勤勉手当（いわゆるボーナス：成績区分が良好（標準）の場合、1 年間に俸給等の約 4.65 月分）

8. 勤務時間・休暇

- (1) 勤務時間は原則 1 日 7 時間 45 分で、土・日曜日、祝日及び年末 12 月 29 日～年始 1 月 3 日は休みです。
- (2) 休暇は、年 20 日の年次休暇(4月1日採用の場合、15日付与され、20 日を限度として翌年に繰り越されます。)のほか、病気休暇、特別休暇(夏季、結婚、出産、忌引、ボランティア等)及び介護休暇等があります。また、ワーク・ライフ・バランス(仕事と家庭生活の両立)支援制度として、育児休業制度等があります。

9. 福利厚生

国土交通省共済組合員として健康保険、共済年金制度が適用されます。
条件により、国家公務員宿舎への入居が可能になります。

10. 選考日程、選考方法及び試験地

- (1) 一次選考(経歴評定、作文試験)
応募時に提出いただいた履歴書、職務経歴書及び作文により選考します。
一次選考合格発表日:令和8年2月上旬
応募者全員に郵送又はメールで通知します。
- (2) 二次選考(人物試験)
令和8年2月中旬に実施します。(試験日は一次選考合格者に個別にお知らせします。)
二次選考は、海上保安大学校(広島県呉市若葉町5-1)またはオンライン形式(希望者のみ)で行います。
- (3) 最終合格発表日
令和8年2月下旬まで
二次選考受験者全員に郵送又はメールで通知します。

11. 応募方法

- (1) 受付期間
令和8年1月9日(金)から令和8年1月26日(月)
- (2) 提出書類
 - ① 履歴書(要顔写真貼付 ※3か月以内に撮影したもの)
 - ② 作文(テーマ)
「これまでの職務経験やあなたが有する資格・知識・技術を、当校の業務にどのように活用することができるか」
○ 600字以上800字以内とすること。

- 具体的かつ実現可能な内容又は構想を記載すること。
 - ③ 職務経歴書(職名だけではなく、各職名における職務の内容についても記載)
- (3) 提出先
- ① メール(令和8年1月26日(月)17時(受信有効))
メールによる応募の場合は、件名に「海上保安大学校選考採用」と記載し、必要書類を添付のうえ、下記お問い合わせ先に記載しているメールアドレス宛て送付してください。
 - ② 郵送(令和8年1月26日(月)(必着))
郵送による応募の場合は、封筒表面に「海上保安大学校選考採用試験提出書類在中」と朱書し、次の宛先に書留で送付してください。

12.その他

- (1) 審査の内容及び審査の結果に関する問い合わせは、一切応じかねますので、ご了承ください。
- (2) 応募の秘密については、厳守します。
- (3) 送付いただいた当該応募書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。
- (4) 採用内定者に選考された場合、最終学歴等の卒業(修了)証明書、在籍した企業等発行の在職証明書、日本国籍の有無を確認するための住民票記載事項証明書及び各自で受診した身体検査票等を速やかに御提出していただくことになります。証明書等を提出できない場合又は虚偽の記載がなされている証明書等の提出があった場合には、採用予定を取り消す場合があります。なお、証明書等については、給与額を決定する上でも必要となります。証明書がない期間については、職務経験として通算されませんのでご注意ください。
- (5) 身体検査費用、二次選考のための来庁にかかる交通費等の採用試験受験に必要な費用は全て受験者負担となります。

【お問い合わせ先】

海上保安大学校事務局人事厚生課人事係
住所:〒737-8512 広島県呉市若葉町5-1
電話:0823-21-4961
メール:hodai-jinji@jcg.a.ac.jp(すべて小文字)